



各 位

会 社 名 セレンディップ・ホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長兼 CEO 竹内 在 (コード:7318 東証グロース)

問合せ先取締役 C F O 北村隆史

(TEL 052-222-5306)

<u>通期連結業績予想の修正、特別利益(負ののれん発生益及び補助金収入)ならびに</u> 特別損失(固定資産圧縮損)の計上に関するお知らせ

当社は、2025年5月13日公表「サーテックカリヤの株式の取得(子会社化)に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、2026年3月期第2四半期末をみなし取得日として、サーテックカリヤ・グループを連結し同社の業績を第3四半期より連結損益計算書に取り込みますので、2025年5月12日に公表した2026年3月期(2025年4月1日~2026年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正するとともに、2026年3月期第2四半期において、特別利益(補助金収入)及び特別損失(固定資産圧縮損)を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日~2026年3月31日)

連結	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	40,000	1,800	1,850	1, 100	243. 56
今回修正予想(B)	50,000	2, 250	2, 180	3, 900	853.38
増減額(B-A)	10,000	450	330	2, 800	_
増減率(%)	25. 0	25. 0	17.8	254. 5	_
(参考) 前期連結実績 (2025年3月期)	25, 124	734	735	2, 088	462. 51

2. 修正の理由

当社は、サーテックカリヤ・グループの株式を取得(2025年5月13日公表)し、2026年3月期第2四半期末をみなし取得日として連結しております。

同社の業績は、第3四半期より連結損益計算書に取り込みますので、売上高及び利益の予想数値を 上方修正いたします。

営業利益につきましては、当期実施したM&Aに係る株式取得関連費用を262百万円計上いたしましたが、オーガニック成長加え、新規M&Aによる非連続成長により公表数値を上回る見込みです。

経常利益につきましては、M&Aの資金需要に対して安定的かつ機動的な資金調達体制を構築するための「営業外支払手数料」を118百万円計上いたしましたが、営業利益の増加により公表数値を上回る見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、株式の取得に伴う負ののれん発生益を2,846百万円計上いたしましたので公表数値を上方修正いたします。

なお、第3四半期以降の為替レートの前提は、1US\$=149円、1タイバーツ=4.6円です。

- 3. 特別利益(補助金収入)及び特別損失(固定資産圧縮損)の内容
- (1) 当社の連結子会社、三井屋工業株式会社は2025年4月に下記の工場を増床いたしました。 ・東北工場 山形県米沢市
 - 71412-00 1 000 21010 1010

(2)特別利益(補助金収入)について 上記の工場増床に係る補助金の交付に伴い、「補助金収入」として300百万円を特別利益に計上い たしました。

(3) 特別損失について

上記の補助金の交付に伴い、圧縮記帳する会計処理を適用し、「固定資産圧縮損」として296百万円を特別損失に計上いたしました。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する 一定の前提に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上